

令和 6 年度 入札監視委員会議事概要

沖縄防衛局

開催日及び場所	令和 7 年 2 月 2 8 日 (金) 於：沖縄防衛局 4 階講堂
委員	矢吹 哲哉(委員長：琉球大学名誉教授) 堤 純一郎(琉球大学名誉教授) (五十音順) 仲里 豪 (弁護士) 山城 勝 (元沖縄県経営者協会常務理事)

I 沖縄防衛局が発注する建設工事等に関する審議

審議対象期間	令和 6 年 1 0 月 1 日 ～ 令和 6 年 1 2 月 3 1 日	
審議対象件数	6 4 件	
1. 入札状況について (入札参加資格の設定、指名及び落札者決定の経緯等について)		
抽出件数	3 件	(審議概要)
建設工事	一般競争	2 件
	指名競争	0 件
	随意契約	1 件
建設コンサルタント業務等	2 件	
	意見・質問	回答
	<p>【建設工事】 一般競争入札方式 ・瑞慶覧 (R 6) 保安施設新設 建築その他工事 ○ 4 回入札の経緯と結果を確認したい。</p> <p>○ 予定価格と応札価格の差はどういった内容か。</p>	<p>○ 本工事の第 1 回目の入札で入札参加者 2 者の内、A 者の入札価格は調査基準価格未満であったことから、施工体制確認の資料提出を依頼したが提出を辞退したことから入札無効となり、B 者の入札価格が予定価格超過であったため 2 回目の入札となった。2 回目、3 回目の入札価格と予定価格の開差が小さいこともあり、4 回目の入札を実施し入札価格が予定価格範囲となったものである。</p> <p>○ 総合工事であったことから、諸経費等に官積算との相違があったものである。</p>

一般競争入札方式

・シュワブ(R6)厚生施設等新設建築工事

○ 応札状況と契約内容を確認したい。

○ 厚生施設や立体駐車場の建設はJVの代表者と構成員で建物を分けて工事をするのか。

随意契約

・トリイ(6)隊舎新設建築その他追加工事

○ 一者応札と工事内容を確認したい。

【建設コンサルタント業務】

一般競争入札方式

・沖縄訓練場(6)隊庁舎等新設総合設計

○ 一者応札及び2回入札の経緯を確認したい。

○ 本工事の応札状況は入札参加者が2者おり、第1回目の入札でA者の入札価格は調査基準価格以上かつ予定価格内、B者の入札価格は調査基準価格未満であったことから、B者へ施工体制確認の資料提出を依頼したが提出を辞退したことから入札無効となったため、A者が落札候補者となったものである。

契約内容は厚生施設、立体駐車場及び付帯施設を新設するものである。

○ JVの代表者及び構成員が分かれて各建物等を担当するわけではなく、JVが一企業として全ての建物の工事を実施するものである。

○ 本工事はトリイ通信施設内の下士官用の隊舎を整備するもので、予算の都合により分割発注として、令和5年度に隊舎新設のうち躯体の一部を発注し、残りの躯体の一部と仕上げを今年度発注したものであり、今年度発注に先立ち、前年度発注した工事の後工事であることを公示し、一般競争入札への参加希望者を募集したものの、希望者がいなかったため、前工事を受注した者と随意契約となったものである。

○ 本業務の入札が一者応札となった経緯としては、本業務内容が用地造成や建物付帯施設の設計及び覆土式火薬庫等の実施設計であり、設計業務としての難易度は高い。これを踏まえ、多くの入札参加が見込めるように、入札参加要件の同種業務実績要件を緩和したものの、昨今

の技術者不足も相まって、結果的に1者応募となったと考えられる。

また、2回入札の経緯としては第1回の入札価格が予定価格を上回っていたため、入札参加者等の意向を確認し第2回目の入札を実施し、入札価格が予定価格範囲内となったものである。

- 評価点の内訳の中で、ワークライフバランスや賃上げに関する項目の加点がないが、各企業の取組みはなされているのか。

- 今回の入札参加者からはワークライフバランスや賃上げに関する申請はなかったが、企業に対する入札制度説明会等において評価基準に関し説明しており、取組みを実施する者も増えてきていると認識している。

公募型プロポーザル方式

・沖縄訓練場（6）環境現況調査検討

- 5者の応募状況と契約内容を確認したい。

- 本業務に参加表明した5者について競争参加資格や参加条件を満たす者であるか確認し、技術提案書の提出者として選定を行い、技術提案書等の評価点が一番高かった1者を特定し、その1者から見積の提出を受けたものである。

契約内容としては、水質、土壌汚染等の現況調査や動植物の生態系調査を行い環境保全対策の検討を行うものである。

- 技術提案の評価点が僅差の中で一番高い評価点となった者とその他の者の違いは何か。

- 企業実績や経験則に基づいた具体的な施策の差が評価点として表れたのではないかと考えている。

- 環境現況調査の実施基準や定めはあるのか。

- 県の条例で大規模造成や面積について規定がある。

今回の調査は県の条例で定めた面積を超える造成ではないが、自主的に環境への影響調査を実施するものである。

- 技術評価の評価者は何人でどんな方が評価しているのか。

- 評価者は5名で、発注業務を担当する課で、課長以下の知見がある者を評価者としている。

委員会による意見の具申又は勧告の内容		なし			
2. 談合疑義案件の処理状況について					
談合疑義件数		0 件		/	
工 事	談合情報	0 件			
	点検結果疑義	0 件			
業 務	談合情報	0 件			
	点検結果疑義	0 件			
○委員からの意見・質問 ○それに対する回答等		意見・質問			
		なし		なし	
委員会による意見の具申又は勧告の内容		なし			
3. 入札結果の事後的・分析結果について					
審議概要		なし			
○委員からの意見・質問 ○それに対する回答等		意見・質問		回 答	
		なし		なし	
委員会による意見の具申又は勧告の内容		なし			
4. 再苦情処理（再説明請求回答）					
再苦情申立件数（再説明請求件数）		総件数	0 件	(備考)	
建 設 工 事	一般競争（政府調達協定対象外）	0 件			
	指名競争	0 件			
	随意契約	0 件			

建設コンサルタント業務等※	0 件			
再苦情申立概要 (再説明請求概要)	申立日	件 名	契約方式	内容等
委員からの意見 ・質問、それ に対する回答等	意 見 ・ 質 問		回 答	
	なし		なし	
委員会による意見の具申又は勧告の内容	なし			

* 建設コンサルタント業務等の再苦情処理については、公募型プロポーザル契約及び簡易公募型プロポーザル契約方式を除く。

II 契約実施機関が締結する契約（地方防衛局等が発注する建設工事等を除く。）に関する審議

審議対象機関	沖縄防衛局	
審議対象期間	令和6年10月1日～令和6年12月31日	
審議対象件数	1件	
1. 入札状況について（入札参加資格の設定、落札者決定の経緯等について）		
抽出件数	1件	(審議概要) ・調達の概要、競争参加資格の設定等について説明。
一般競争	1件	
指名競争	0件	
随意契約	0件	
	意見・質問	回答
○委員からの意見・質問 ○それに対する回答等	<p>一般競争入札方式 ・本部地区（R6）陸上警備業務（その1） ○ 応札状況と低入札価格調査を確認したい。</p> <p>○ 評価基準の中のワークライフバランスの評価項目が女性活躍推進法、次世代法や若年雇用促進法とあるが、ほかには評価項目はないのか。</p>	<p>○ 本業務の応札状況は3者の入札参加者があり、技術評価点が1番高い者が調査基準価格を下回って入札したため、低入札価格調査を実施したものである。 低入札価格調査のために資料提出を求め、提出のあった資料を基にヒアリング等を実施したところ、直接人件費も労務単価上昇が加味され官積算単価とほぼ同額であること、諸経費については当該社内規定に定めた範囲内の最低の率で算定されているが、社として必要な諸経費は維持されていることなどが確認でき、施行体制も問題ないものと判断できたため落札候補者として決定したものである。</p> <p>○ 全局統一した評価項目を使用しており、現時点ではこの内容となっている。</p>

令和6年度 沖縄防衛局入札監視委員会議事概要（海上自衛隊）

開催日及び場所	令和7年2月28日（金） 沖縄防衛局
委員	矢吹 哲哉（委員長：琉球大学名誉教授） 堤 純一郎（琉球大学名誉教授） 仲里 豪 弁護士（プラザ法律事務所） 山城 勝 （元（一社）沖縄経営者協会常務理事）

I 海上自衛隊が発注する建設工事等に関する審議

審議対象期間	令和5年4月1日～令和6年3月31日
審議対象案件	4件

1. 入札状況について（入札参加者の設定、指名及び落札者決定の経緯等について）		
抽出件数		2件
建設工事	一般競争	2件
	随意契約	0件
意見・質問		回答
<p>●委員からの意見・質問</p> <p>○それに対する回答等</p>	<p>【一般競争】 件名：プール屋根補修</p> <p>●1者応札落札率100%に至った経緯の確認。</p> <p>●本工事は毎年実施されるものなのか。</p>	<p>○入札公告を1ヶ月（11月1日～12月5日）掲示したが、入札に参加したのは1者のみであった。</p> <p>要求時には、2者の参考見積が添付されていたが、入札までに辞退の連絡があった。辞退理由については、企業が抱えている他の案件等の兼ね合いによるものと確認している。</p> <p>落札率100%に至った経緯については、官側で積算した価格と業者見積価格を比較し、より安価である業者見積を予定価格とした結果、同一価格の入札があったためである。</p> <p>○台風被害に伴うものであるため、毎年実施するものではない。</p>

	<p>件名：沖観所第2隊舎屋上その他補修</p> <p>● 1者応札と契約内容の確認。</p> <p>● 漏水が生起する前に事前の対策を講じることはできなかったのか。</p>	<p>○当初、3者からの入札参加表明があったが、入札までに企業側の都合により2者が辞退したため、結果として1者応札となった。</p> <p>契約内容については、経年による屋上のアスファルト防水シートの劣化が著しく、雨漏りの被害が発生したことに伴う補修工事である。</p> <p>○予算面及び補修に関われる人員面の側面から事前に予防措置を実施することができなかった。</p>
--	---	--

令和6年度 沖縄防衛局入札監視委員会議事概要（海上自衛隊）

開催日及び場所	令和7年2月28日（金） 沖縄防衛局
委員	矢吹 哲哉（委員長：琉球大学名誉教授） 堤 純一郎（琉球大学名誉教授） 仲里 豪 弁護士（プラザ法律事務所） 山城 勝 （元（一社）沖縄経営者協会常務理事）

II 契約実施機関が締結する契約（地方防衛局等が発注する建設工事等を除く。）に関する審議

審議対象期間	令和5年4月1日～令和6年3月31日
審議対象案件	1, 227件

1. 入札状況について（入札参加者の設定、指名及び落札者決定の経緯等について）		
	抽出件数	4件
地方調達等	一般競争	2件
	指名競争	0件
	随意契約	2件
	意見・質問	回答
●委員からの意見・質問 ○それに対する回答等	<p>【一般競争】 件名：#520建物屋根防水塗装等</p> <p>●応札状況と契約内容の確認。</p> <p>●格納庫の防水は一般的な建物と変わらないものなのか、若しくは特別な技術を要するものなのか。</p> <p>●腐食の程度についてはどうか。</p> <p>●塗装のみでなく、補修が含まれている認識で良いか。</p>	<p>○応札状況については、入札参加業者が2者であった。 契約内容については、#520建物の屋根を修理後、防水塗装を行うものである。</p> <p>○特別な技術を要するものではなく、一般的な建物と変わらず鋼板に対して防水塗装するものである。</p> <p>○複数穴の空いている箇所があり、補修用のシートを貼り塗装した後、更に防水塗装を実施した。</p> <p>○そのとおりである。</p>

	<p>●落札率が74.5%となった理由は、材料が安価になったと推測するが如何か。</p> <p>●材料が安価になったということであるが、材料の品質管理の基準はどうしているのか。</p> <p>●落札者から保証についての提案はあったか。</p> <p>件名：航空機の機体洗浄作業役務</p> <p>●1者応札と役務内容の確認。</p> <p>●この役務については、那覇空港に所在するMRO JAPAN以外の会社は受注が可能か。</p> <p>●1年契約か。</p> <p>●作業回数の頻度は。</p> <p>●MRO JAPAN以外の会社が受注した実績はあるのか。</p>	<p>○そのとおりである。</p> <p>○国土交通省の標準仕様書から準用し、落札者から材料のカタログ等を提出させて確認している</p> <p>○特にはない。</p> <p>○本件は、履行に特殊な設備や技能を要するものではないため、複数者の応札を見込み一般競争入札に付し、広く応札者を募集したが、結果として1者応札となったものであり、契約手続きに問題はない。</p> <p> 応札者が1者となった理由については不明であるが、落札者以外の企業は、人員、器材の確保等の事情から受注困難と判断し、入札に参加しなかったものと推察する。</p> <p> 役務内容については、航空機の機体洗浄をするものであり、脚立やモップ等を使用し実施している。車の洗車と同様の作業を航空機へ実施するようなイメージである。</p> <p>○器材等を那覇航空基地に持ち込めば可能であると考える。</p> <p>○そのとおりである。</p> <p>○月に1回程度である。</p> <p>○令和5年度から実施している事業のため、実績はない。</p>
--	---	---

	<p>●IP 電話とはどういったものか。</p> <p>●公募に参加した企業以外の参入は困難なのか。</p>	<p>器であるため入札できる企業が限られるためと考える。</p> <p>契約内容については、電話回線のセントレックス化(インターネットを介した通信手段へ変更)に変更となることにより、基盤となる機器等の設置を含んだインフラ整備を行うものである。</p> <p>○インターネット回線を利用した電話である。</p> <p>○公募の要件を満たすことができれば参加可能であるが、専門的な機材を取り扱うため、実質的には困難ではないかと考える。</p>
--	--	---